

# 令和5年度 首都圏進路研修 感想文

コース【H】

研修先【東京大学 物理学科】 2年 4組 番氏名 \_\_\_\_\_

多忙の中私たちに講義を聞いてくださり  
 ありがとうございます。自分は物理が苦手  
 ですが嫌いだはないので、とても興味を引か  
 れる講義でした。マクロな世界からミクロな  
 世界へ、虫眼鏡から電子顕微鏡へ、とどん  
 どん細密にならっていく世界における物性現象  
 の話なので自分とは無縁だと思つてもみ  
 りましたが、先生のお話を聞いて、説明が非  
 常に分かりやすかったので、大枠を理解でき  
 た気がします。トポロジカル物質は表面に  
 おける物性現象がその物質の内部とは異なる  
 もので、それを研究するには超伝導体が必要  
 といふこと(間違、これたゞりません)だと  
 認識しました。また実際に研究室に参加し  
 てみた際、本当に何か何かが分かりま  
 せんでしたが所々に手作業でつく、ためのが  
 あり、努力を肌で感じるものができました。  
 また、東大教授の1ーベル物理学賞受賞者の  
 展示室のほうへと3に案内して下さり、実際  
 、中高OBの博士の方にいるという質問をさせ

# 令和5年度 首都圏進路研修 感想文

コース【     】

研修先【                     】 2年 組             番 氏名

ていたと思いますが、特に記憶に残っている  
 のは、「高校のときに使っていた物理の参考  
 書は何ですか」と聞いた際「リードαだけ」  
 と、私がもらってすぐに簡単すぎてやる必要  
 ないと思い、1回も手をつけていないような  
 参考書だ、とあって正直とても驚きました。い  
 るような参考書に手を出す中で基礎を固める  
 という作業をするとはしていることに気づき  
 ました。レベルの高い大学に行くには基礎が  
 しっかりやる暇はないというこの手ばかりで  
 いた固定観念を取り除いてくたさしてもらっ  
 た機会になりました。また学校の先生を信じて  
 授業をし、かり聞けば心配しなくて大丈夫  
 と言ってくれたら、とあって、今与えられた環境で  
 素直に努力しよう、と今後の方針を決定する  
 助けにもなってくたさりました。また今自分  
 が苦戦している物理が以前よりもおもしろく  
 なりました。やはり、自分が知っていた物理  
 が物理学全体の裾野の一部だと何となくでき  
 合が、と気がしたからだと思います。

本学にありがとうございます。



# 令和5年度 首都圏進路研修 感想文

コース【H】

研修先【東京大学 理学部

】2年 7組

番氏名

二	の	た	び	は	。	ご	多	忙	な	中	、	私	た	ち	に	講	義	と	
質	疑	応	答	、	研	究	室	の	紹	介	を	し	て	く	だ	さ	り	、	あ
り	が	と	う	ご	ざ	い	ま	し	た	。	物	理	学	科	や	修	士	、	博
士	課	程	を	卒	業	し	て	も	、	研	究	職	だ	け	で	な	く	、	様
々	な	企	業	に	勤	め	る	人	も	多	く	、	就	職	に	関	る	こ	と
は	な	い	と	い	う	お	話	が	印	象	に	残	っ	て	い	ま	す	。	ま
た	、	超	小	型	の	ト	ラ	ン	ジ	ス	タ	や	走	査	電	子	顕	微	鏡
と	い	っ	た	「	ナ	ノ	」	の	世	界	の	技	術	が	私	た	ち	の	文
明	社	会	を	支	え	て	い	る	と	い	う	こ	と	を	実	感	し	ま	し
た	。	研	究	室	の	繊	細	な	機	器	の	使	い	方	を	誤	る	と	二
週	間	の	口	ス	に	な	っ	て	し	ま	う	こ	と	を	知	っ	て	、	研
究	者	の	方	々	の	苦	勞	を	感	じ	ま	し	た	。					
私	は	東	京	大	学	の	物	理	学	科	も	し	く	は	天	文	学	科	
に	進	み	た	い	と	思	っ	て	い	る	の	で	す	が	、	そ	の	二	つ
の	学	科	が	人	気	で	あ	る	と	い	う	お	話	を	聞	い	て	、	大
学	に	入	っ	た	ら	よ	り	い	、	そ	う	勉	強	に	力	を	入	木	な
け	木	ば	な	ら	な	い	と	思	い	ま	し	た	。	そ	し	て	今	私	が
す	る	バ	キ	こ	と	は	大	学	入	試	に	耐	え	得	る	実	力	を	つ
け	る	こ	と	と	本	当	に	自	分	に	興	味	が	あ	る	こ	と	を	探
究	し	続	け	る	こ	と	だ	と	思	っ	て	お	り	ま	す	。	二	の	た

令和5年度 首都圏進路研修 感想文

コース【H】

研修先【東京大学 理学部】 2年 7組 4番 氏名 石島蒼士

びの貴重な体験を胸に刻んで、努力を続けて  
いきたいと思います。